

2010年 地域経済循環

- ・地域経済循環率（生産（付加価値額）を分配（所得）で除した値であり、地域経済の自立度を示しています）は県全体を大きく上回る 113.2%であり、特に2次産業の付加価値額は全市町村の上位 20%以内に位置するほど高い値を示していることが要因の1つと考えられ、高い地域経済の自立を確保しているといえます。高い地域経済循環率を維持・向上させるため、例えば1次産業（農業）に対する生産性向上に寄与する基盤整備等が求められると考えられます。

	付加価値額(1人あたり) H22(1次産業) 地域経済分析システム		付加価値額(1人あたり) H22(2次産業) 地域経済分析システム		付加価値額(1人あたり) H22(3次産業) 地域経済分析システム		地域経済循環率(H22) 地域経済分析システム
	数値(万円)	順位 (全市町村)	数値(万円)	順位 (全市町村)	数値(万円)	順位 (全市町村)	数値
埼玉県	196	—	648	—	785	—	77.6%
熊谷市	148	1,365	1,078	234	853	430	113.2%
川口市	62	1,708	409	1,526	772	931	63.6%
所沢市	179	1,131	443	1,455	762	999	68.5%
草加市	113	1,609	631	909	716	1,323	66.0%
春日部市	181	1,112	499	1,291	736	1,189	63.6%



【出典】
環境省「地域産業連携表」・「地域経済計算」（株式会社価値総合研究所（日本政策投資銀行グループ）委託作成）

2013年 地域経済循環

- ・本市の地域経済循環率（生産（付加価値額）を分配（所得）で除した値であり、地域経済の自立度を示しています）は2010年を約9%上回る122.0%となりました。
- 更に全ての産業で付加価値額が増加し、高い水準で地域経済の自立を確保しているといえます。

	付加価値額(1人あたり) H25(1次産業) 地域経済分析システム		付加価値額(1人あたり) H25(1次産業) 地域経済分析システム		付加価値額(1人あたり) H25(1次産業) 地域経済分析システム		地域経済循環率(H25) 地域分析システム
	数値(万円)	順位 (全市町村)	数値(万円)	順位 (全市町村)	数値(万円)	順位 (全市町村)	数値
埼玉県	218	—	704	—	732	—	77.7%
熊谷市	165	1,265	1,405	194	812	274	122.0%
川口市	67	1,677	487	1,391	710	800	60.7%
所沢市	194	1,028	426	1,527	713	773	68.1%
草加市	119	1,541	756	770	643	1,228	64.5%
春日部市	212	908	472	1,435	691	927	62.5%

